

浜銀総研 News Release



2016年3月23日

小幅な改善を維持した神奈川県内中堅・中小企業の景況感

—— 企業経営予測調査2016年3月調査結果 ——

要 旨

神奈川県内中堅・中小企業の2016年3月末時点における業況判断D. I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は前回12月調査から1ポイント上昇して▲13になった。

内訳をみると、製造業が▲21と前回調査に比べて7ポイント低下した一方、非製造業は▲8と同5ポイント上昇した。製造業では食料品を除く全ての業種で業況が悪化した。なかでも、電子部品・デバイスや一般機械、化学・石油、鉄鋼・非鉄でD. I. が大きく低下した。一方、非製造業では運輸・倉庫を除く全業種でD. I. が上昇した。なかでも、小売や不動産、建設などで業況が大幅に改善した。

3か月先（2016年6月末）の予想（全産業ベース）については、▲13と3月末実績比横ばいとなった。製造業で▲21と3月末実績と同水準が見込まれており、非製造業は▲7と1ポイントの上昇が予想されている。

年明けからの円高や海外景気の減速が製造業の景況感を冷え込ませた反面で、仕入価格や金利の低下などを背景に非製造業の景況感は大幅に改善した模様である。

【本件についてのお問い合わせ先】
（株）浜銀総合研究所 調査部 新瀧健一
TEL. 045-225-2375（ダイヤルイン）

企業経営予測調査

2016年3月実施

四半期別（第179回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした1,219社
（うち製造業396社、非製造業823社）

回収率33.7%（回答企業411社、うち製造業154社、非製造業257社）

業況判断D. I.

（2016年3月末）

神奈川県内中堅・中小企業の2016年3月末時点における業況判断D. I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は前回12月調査から1ポイント上昇して▲13になった。

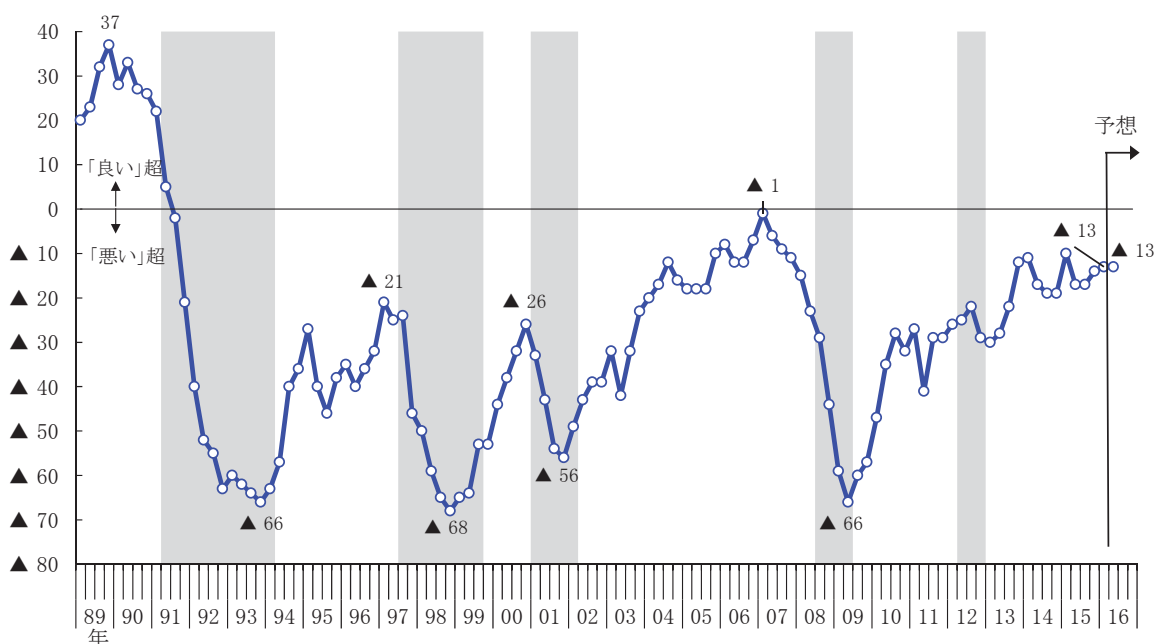
今回の業況判断D. I.を製造業・非製造業別にみると、製造業が▲21と前回調査から7ポイント低下した。年明けからの円高や海外景気の減速が製造業の景況感を冷え込ませたとみられる。業種別には、食料品（前回調査：▲44→今回調査：▲15）を除く全ての業種で景況感が悪化した。なかでも、電子部品・デバイス（同：▲8→▲33）や一般機械（同：＋4→▲4）、化学・石油（同：▲25→▲33）、鉄鋼・非鉄（同：▲22→▲30）などでD. I.が大きく低下した。

一方、非製造業は前回調査の▲13から▲8へと5ポイント上昇した。業種別には運輸・倉庫（同：▲9→▲30）を除く全業種でD. I.値が上昇した。仕入価格や金利の低下を背景に非製造業の景況感は大幅に改善した模様である。なかでも小売（同：▲24→▲12）や不動産（同：▲11→0）、建設（同：▲3→＋5）などで景況感が大幅に改善した。

業況判断D. I. の推移

業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%

全産業



（注1）各年の調査月は3、6、9、12月。

（注2）シャドーは神奈川県の景気後退期を示す。

（３か月先の予想）

2016年６月末時点の業況判断D. I.（全産業ベース）は３月末実績比横ばいが見込まれている。

製造業・非製造業別にみると、製造業は▲21と３月末と同水準が見込まれている。業種別にみると、鉄鋼・非鉄や電気機械などでD. I. 値が上昇に転じる反面で、一般機械や電子部品・デバイス、化学・石油では業況が引き続き悪化する見込みである。一方、非製造業は▲７と３月末に比べて１ポイントの上昇が見込まれている。業種別には、小売と建設のD. I. が低下に転じるものの、飲食店・宿泊や運輸・倉庫などでは景況感が改善する見込みである。

以 上

足元の業況判断D. I. と３か月先の予想

（業況判断D. I.：業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、％）

	2015年 ６月末	2015年 ９月末	2015年 12月末	2016年 ３月末	2016年 ６月末 (予想)
全 産 業	▲ 17	▲ 17	▲ 14	▲ 13 (▲ 9)	▲ 13
製 造 業	▲ 19	▲ 21	▲ 14	▲ 21 (▲ 9)	▲ 21
一般機械	4	▲ 11	4	▲ 4 (11)	▲ 35
電気機械	▲ 20	▲ 20	▲ 9	▲ 10 (13)	5
電子部品・デバイス	▲ 8	▲ 17	▲ 8	▲ 33 (▲ 38)	▲ 50
輸送機械	▲ 12	▲ 13	▲ 15	▲ 20 (▲ 15)	▲ 20
食料品	▲ 29	▲ 11	▲ 44	▲ 15 (▲ 44)	▲ 8
化学・石油	▲ 46	▲ 55	▲ 25	▲ 33 (13)	▲ 44
鉄鋼・非鉄	10	▲ 33	▲ 22	▲ 30 (0)	▲ 10
金属製品	▲ 25	▲ 9	▲ 14	▲ 21 (▲ 18)	▲ 13
非製造業	▲ 16	▲ 15	▲ 13	▲ 8 (▲ 9)	▲ 7
建設	▲ 9	▲ 8	▲ 3	5 (2)	0
不動産	▲ 4	▲ 5	▲ 11	0 (▲ 5)	0
運輸・倉庫	▲ 3	▲ 14	▲ 9	▲ 30 (▲ 9)	▲ 15
卸売	▲ 25	▲ 23	▲ 10	▲ 3 (0)	3
小売	▲ 33	▲ 18	▲ 24	▲ 12 (▲ 14)	▲ 20
飲食店・宿泊	7	▲ 14	▲ 24	▲ 19 (▲ 41)	0
サービス	▲ 21	▲ 17	▲ 15	▲ 13 (▲ 14)	▲ 13

（注）カッコ内は前回 2015 年 12 月調査時点における 2016 年 3 月末予想である。

※本ニュースリリースの集計は速報であり、後日発行する報告書の計数と異なる場合があります。

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。